

西暦 2022 年 / 2 月 23 日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	当院における腹腔内リンパ管奇形の治療方針検討
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 吉田眞之・小児外科
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2000 年 1 月から 2022 年 12 月までの期間に当院で腹腔内リンパ管奇形と診断された方を対象としております。
研究期間	研究実施許可後～2023 年 12 月 31 日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	腹腔内リンパ管奇形はリンパ管奇形の中でも稀な症例ですが、当院にて腹腔内リンパ管奇形と診断され、手術加療、保存治療を受けた症例が複数例確認されています。本研究は、腹腔内リンパ管奇形の患児について、治療方針の決定や手術加療、保存治療の治療経過を後方視的に比較検討し、腹腔内リンパ管奇形に対する治療方針決定について、その有効性、適切性を評価することを目的としています。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	対象患者の診療録より患者背景（年齢、性別、手術時年齢、既往歴、現病歴）、治療方針（手術、保存治療）術中ないしは画像所見（腫瘍発生部位、術式）、治療経過（初診時炎症反応、臨床所見、入院日数、術後経過）のデータ収集を行い後方視的に検討します。
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者（等）が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者（等）から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 小児外科 吉田眞之 電話 0725-56-1220（代表）